

肩こりに伴う肩の痛み・腰痛・関節痛・筋肉痛に

マイゼロンID クリーム

外用鎮痛消炎薬

【特 徴】

- ・マイゼロンIDクリームは、医療用でも使われている非ステロイド性鎮痛消炎成分のインドメタシンを1%配合しております。
- ・インドメタシンは、塗布部位への吸収性に優れ、皮ふから肩、腰、関節などの痛みのある部分に直接浸透し、痛みの原因となる物質の生成を抑え、炎症を鎮めてつらい症状に効果を発揮します。
- ・I-メントールの配合により、心地よい清涼感があり、痛みをやわらげます。
- ・べとつかず、のびが良く、塗った後も目立たない使いやすいクリーム剤です。



使用上の注意



してはいけないこと

〈守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります〉

1. 次の人は使用しないでください。
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
(2) ぜんそくを起こしたことがある人
2. 次の部位には使用しないでください。
(1) 目の周囲、粘膜等
(2) 湿疹、かぶれ、傷口
(3) みずむし・たむし等又は化膿している患部
3. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(1) 医師の治療を受けている人
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
(3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

〔効能・効果〕

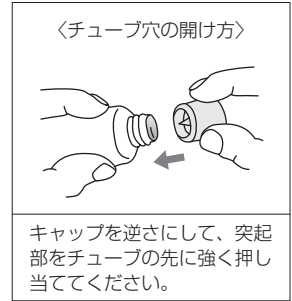
肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、腰痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫(ねんざ)

〔用法・用量〕

1日4回を限度として適量を患部に塗擦してください。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 11歳以上15歳未満の小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 11歳未満の小児には使用させないでください。
- (4) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診察を受けてください。
- (5) 本剤のついた手で、目など粘膜にふれないでください。
- (6) 本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。
- (7) 1週間あたり50gを超えて使用しないでください。
- (8) 皮ふの弱い人は、同じところに続けて塗布しないでください。
- (9) 本剤を塗った後の患部を通気性の悪いものでおおわないでください。



〔成分・分量〕

100g中に次の成分を含んでいます。

成分	分量	働 き
インドメタシン	1.0g	非ステロイド性鎮痛消炎剤で、皮ふから直接患部に浸透し、炎症や痛みの原因となる物質の生成を抑え、肩、腰、関節及び筋肉などの炎症やはれをしずめ、つらい痛みを取り除きます。
l-メントール	3.0g	局所冷感刺激剤で、知覚神経の末梢に作用して肩、腰、関節及び筋肉などの痛みをやわらげます。

添加物として、ポリソルベート80、カルボキシビニルポリマー、1,3-ブチレングリコール、オクチルドデカノール、亜硫酸水素Na、エデト酸Na水和物、トコフェロール酢酸エステル、パラオキシ安息香酸メチル、パラオキシ安息香酸ブチル、ジイソプロパノールアミン、クエン酸水和物を含有します。

〔保管及び取り扱い上の注意〕

- (1) 使用後は、必ずキャップを十分にしめて、直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- (4) 時計、めがね等の金属類、化学繊維の衣類、プラスチック類、塗装のしてある床・家具等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- (5) 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- (6) 使用期限(外箱及びチューブに記載)を過ぎた製品は使用しないでください。

製品についてのお問い合わせ

- お買い求めの販売店
- ジャパンメディック株式会社
お客様相談窓口：076-438-1107
(受付時間：月～金(祝祭日・年末年始を除く)9:00～17:00)

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)